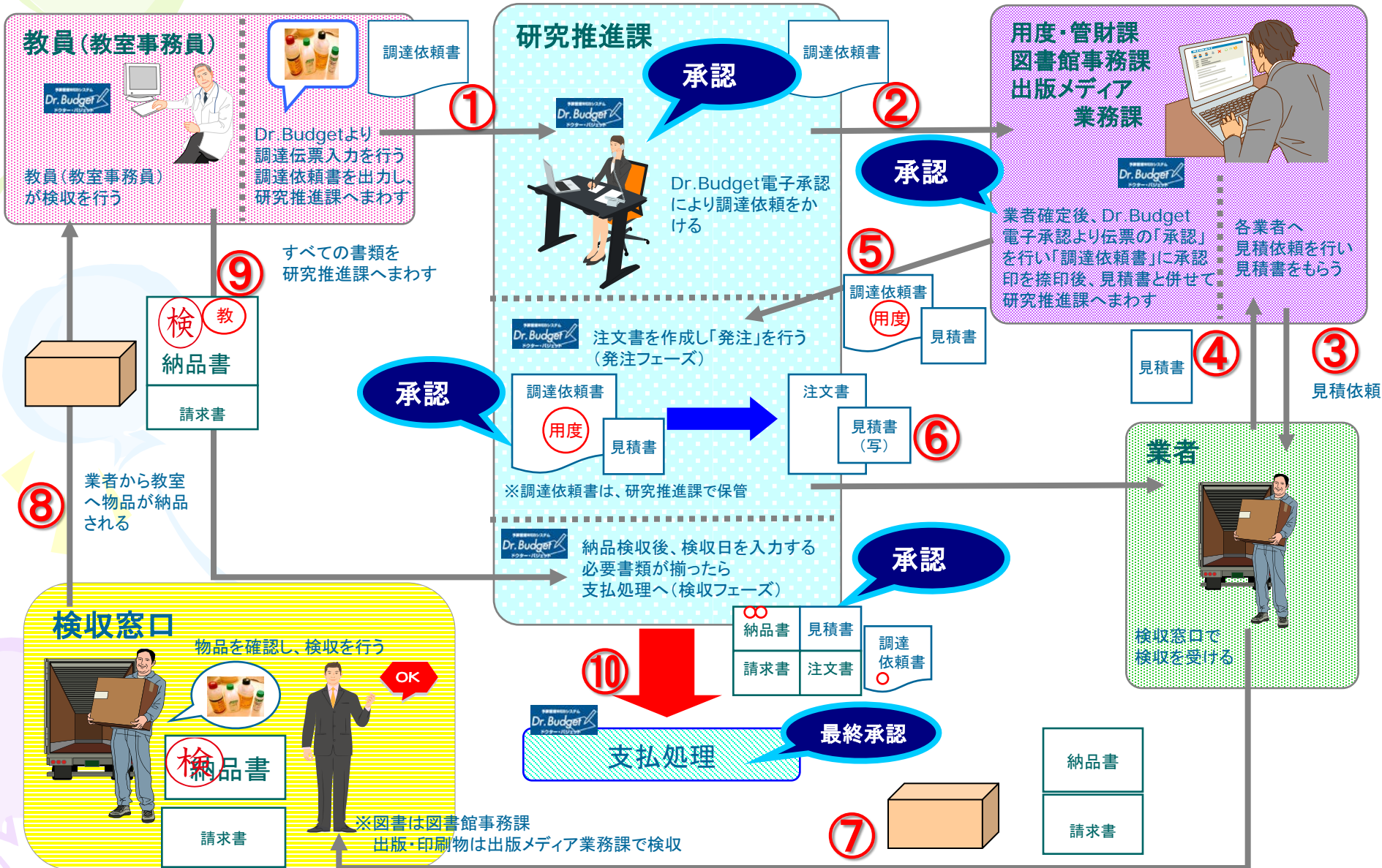
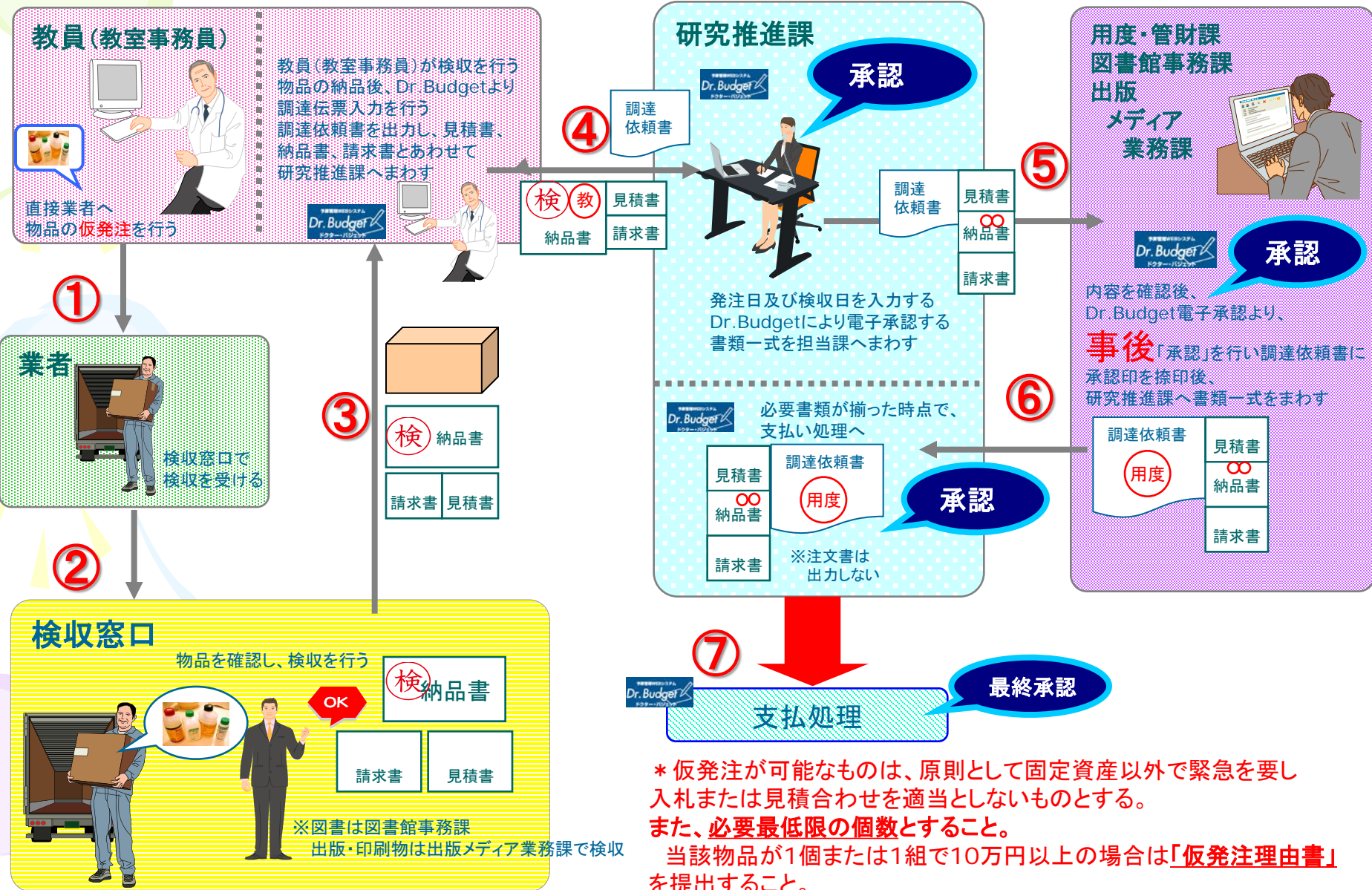


★物品調達(通常)の流れ(発注・納品・検収等)



★物品調達(仮発注*)の流れ(発注・納品・検収等)



* 仮発注が可能なものは、原則として固定資産以外で緊急を要し入札または見積合わせを適当としないものとする。
 また、必要最低限の個数とすること。
 当該物品が1個または1組で10万円以上の場合は「仮発注理由書」を提出すること。